

豊山町国民健康保険税条例の一部改正について

1 改正の概要

国民健康保険税の課税限度額については、被保険者間の保険税負担の公平の確保と中間所得層の負担軽減を図るため、平成 27 年 3 月に地方税法施行令が改正され、基礎課税額（医療給付費分）が「51 万円」から「52 万円」へ、後期高齢者支援金等課税額が「16 万円」から「17 万円」へ、介護納付金課税額が「14 万円」から「16 万円」へそれぞれ引き上げられました。豊山町も国の定める法定どおり、課税限度額を改正するものです。

2 課税限度額の改正案

区分	現行	改正案	比較
基礎課税額 （医療給付費分）	510,000円	520,000円	+10,000円
後期高齢者 支援金等課税額	160,000円	170,000円	+10,000円
介護納付金課税額	140,000円	160,000円	+20,000円
計	810,000円	850,000円	+40,000円

3 改正に伴う保険税の年間増加見込み額

区分	対象世帯数（増減）	対象世帯の割合（増減）	保険税の増加額
基礎課税額 （医療給付費分）	59 世帯（▲2）	2.4%（▲0.1%）	+600,000円
後期高齢者 支援金等課税額	73 世帯（▲9）	3.0%（▲0.3%）	+776,000円
介護納付金 課税額	9 世帯（▲4）	0.8%（▲0.3%）	+224,000円
計	141 世帯（▲15）	2.3%（▲0.3%）	+1,600,000円

※平成 27 年度本算定時（7 月時点）のデータを基に算出

世帯数：基礎及び後期 2,449 世帯 介護 1,136 世帯

4 課税限度額の改正状況

(円)

年度	基礎課税額 (医療給付費分)		後期高齢者 支援金等課税額		介護納付金課税額		合計	
	限度額	法定額	限度額	法定額	限度額	法定額	限度額	法定額
H19	560,000	560,000	—	—	90,000	90,000	650,000	650,000
H20	470,000	470,000	120,000	120,000	90,000	90,000	680,000	680,000
H21	470,000	470,000	120,000	120,000	90,000	100,000	680,000	690,000
H22	470,000	500,000	120,000	130,000	100,000	100,000	690,000	730,000
H23	500,000	510,000	130,000	140,000	100,000	120,000	730,000	770,000
H24	510,000	510,000	140,000	140,000	120,000	120,000	770,000	770,000
H25	510,000	510,000	140,000	140,000	120,000	120,000	770,000	770,000
H26	510,000	510,000	140,000	160,000	120,000	140,000	770,000	810,000
H27	510,000	520,000	160,000	170,000	140,000	160,000	810,000	850,000
H28 (案)	520,000	540,000	170,000	190,000	160,000	160,000	850,000	890,000

※網掛けは改正箇所

※平成28年度法定額は平成28年度税制改正大綱による金額

5 近隣市町の賦課限度額（平成27年度）

(円)

市町名	基礎課税額 (医療給付費分)	後期高齢者 支援金等課税額	介護納付金 課税額	合計
春日井市	510,000	160,000	140,000	810,000
小牧市	520,000	170,000	160,000	850,000
岩倉市	510,000	160,000	140,000	810,000
清須市	520,000	170,000	160,000	850,000
北名古屋市	490,000	130,000	100,000	720,000
大口町	520,000	170,000	160,000	850,000
扶桑町	510,000	160,000	140,000	810,000
豊山町	510,000	160,000	140,000	810,000